

ぱれっと

11 月号

仙台市市民活動サポートセンター通信

2014 No.183

“ぱれっと”には、サポセンにいろいろな人が集まり、それぞれの色(個性)が発揮され、新しい出会いや活動が生まれていく…そんな願いがこめられています。

マチノワ

普段の暮らしの中で「こうしたらもっと良いまちになるのにな」と感じることはありませんか？市民活動と聞くと、少し難しい気がしますが、すべては普通の市民のちいさな思いから始まります。

ライブに参加してエイズチャリティ

12月1日は世界エイズデーです。1988年にWHO(世界保健機関)が12月1日を世界エイズデーと定め、エイズに関する啓発活動等の実施を提唱しました。日本でもその趣旨に賛同し、エイズに関する正しい知識等についての啓発活動を推進し、エイズまん延防止及び患者・感染者に対する差別・偏見の解消等を図ることを目的として毎年12月1日を中心に、全国各地で、HIV検査の普及キャンペーンや、エイズについてのメッセージを伝えるライブなどが行われています。

仙台でも「Act Against AIDS 2014 in SENDAI」が開催されます。このイベントの目的は、一人でも多くの皆様にとって「エイズを知る」きっかけとなること、そして「音楽」「LIVE」を通じて東北にパワーを届けることです。イベントの収益金は全額、エイズ啓発活動および震災復興活動に寄付されます。皆さんもチャリティライブに参加してみませんか？

Act Against AIDS 2014 in SENDAI

日時：2014年11月30日(日) Open 16:30 Start 17:30～

会場：仙台 Rensa

出演：FLOW、LISA、関上太鼓保存会

料金：前売 4,800円(オールスタンディング)

※ドリンク代別途¥500必要

お問合せ：GIP 022-222-9999

HP：<http://www.flow.mu/cam/aaa/>



特集

ちらっと 市民活動見楽部

街なかで見つけた、みんなの「あそび場」

西公園プレーパークの会



市民活動 見楽部

WKUWAKU FUKURAMU

「自分たちの住むまちや社会をもっと良くしよう！」と日々奮闘する人々。まちで行われている市民活動の様子を見て、聞いて、ご紹介します。みんなでのぞいてみよう！

街なかで見つけた、みんなの「あそび場」

西公園プレーパークの会

みなさんは子どもの頃、近所の公園で鬼ごっこをしたり、路地を探検したり、水遊びや虫捕りなど泥だらけになって遊んだ思い出はありませんか？そんなふう思いっきり遊べる時間、ドキドキしながら初めてのことにチャレンジできる場所は、今どのくらいあるのでしょうか。今回は、西公園を拠点に活動している、西公園プレーパークの会を見学してきました。

西公園プレーパークの会は、「今でなければ体験できない、宝物のような瞬間」を大切に思うお母さん、お父さん、地域の人たちが中心となり活動を始めました。仙台市青葉区にある西公園を舞台に、子どもがいつでも行ける、誰でも遊べる、そして子どもも大人も「やってみたい！」に挑戦できる遊び場づくりをしています。

西公園に行ってみると、未就学児、小学生などさまざまな年代の子どもたちが自由に遊んでいました。



Wellcom!

大人のマネをして、自慢げにカナヅチを使って見せる子、水遊びをする子。テントで友達とくつろぐ男の子たちは「家にいるよりもいい。人の声が聞こえて楽しい」と話します。

大人たちにとっても、プレーパークは自由になれる場所。公園に来ている子どもはみんな自分の子どもと同じ。いつのまにかみんなで面倒を見たり、叱ったりしているそうです。いろいろな人と関わることで、子どもとの1対1の関係から解放され、普段は見えない子どもたちの表情や行動に気が付くことも多いそうです。また、気軽に子育ての相談ができる場所にもなっています。

支える
人 たち



西公園プレーパークは、プレーリーダーという大人が常駐して開催されていますが、プレーパークがみんなにとって、「楽しい」を共有する大切な場所になるにつれ、集まる人たちが「自分ができること」から、プレーリーダーを手伝うようになりました。「誰かが支える」から「みんなで支える」という運営体制ができたことで、これまで年間48日の開催から、現在では年間200日開催されるようになりました。

また、「西公園杜の応援団」という事業では、公園の環境整備・防犯対策にも力を入れています。それは、業者に工事を依頼したり、警備員を配置したりするのではなく、いつも遊んでいる西公園に感謝し、みんなで守るという気持ちを育む活動。楽しみながら、みんなでごみ拾いや遊歩道の整備などを行っています。「常に誰かが居て、子どもたちの笑い声が響いていれば、自然と治安は良くなります」と話すのは、副代表の「くろべ」さん。プレーパークには、いろいろな関わり方があるようです。



▷▷西公園プレーパークの会

プレーリーダー (※)のみなさんにインタビュー!



Q1. いつも何をして遊んでいますか?

A1. 決まった遊びはありません。子どもたちの「やってみたい!」と一緒に楽しめます。(なおたろうさん)

Q2. 火をつけたり、ノコギリも使っていますが使い方はどうやって教えていますか?

A2. 子どもたちから「教えて」と言われれば教えます。まずは、思ったように使ってみると子どもたちの中でいろんな発見があるみたいです。(なおたろうさん)

Q3. こどもたちがケンカを始めたらどうしていますか?

A3. できるだけ見守ります。大人が介入することで、ケンカが不完全燃焼に終わり、しこりが残ってしまわないように心掛けています。(のっていさん)

A3. 親も、子ども同士がケンカする姿を見慣れていないので、はじめはヒヤヒヤする方もいます。でも子どもたちが初めて経験する、とっくみ合いのケンカも、複数の親がいるから見守ることができます。(すずさん)



今日のランチはパスタ!
火を使って料理するのも遊びのひとつ!

(※)プレーリーダーとは、いつも西公園に居て、子どもたちの「遊び」をサポートしたり、見守ったりする大人のこと。ニックネームで気軽に話しかけてみよう!一緒に活動を支援してくれる仲間も募集中!ぜひ一度遊びに来てくださいな!



西公園プレーパークの会

代表 佐藤慎也 TEL:090-7562-6154 FAX:022-282-2102(佐々木)
Mail:kurobe_s@nifty.com HP:http://homepage1.nifty.com/KUROBE/

ハジマル、フクラムプロジェクト

「みんなでつくる子どもの自由なあそび場」

2014年9月21日(日) @市民活動シアター

サポセンでは、西公園プレーパークの会・プレーリーダー佐々木啓子さん(すずさん)をお招きし、トークイベントを開催。活動内容やプレーパークへの思いを伺いました。

当日は、プレーパークに関心のある方、保育士の方、まちづくりに関わるNPOの方など13名が参加。それぞれの視点で「あそび場づくり」について考え、交流しました。

なかでも「プレーパークを自分の住む街にもつくりたい!」と思いをもち参加者同士が出会い、ますます思いが膨らんだ様子。佐々木さんのお話に背中を押され、早速準備を始めたようです。今後の活動が楽しみです。

ハジメル POINT!

- ① 仲間をつくるには、少しずつ活動に参加してもらい、一緒に「楽しい」を体験しよう!
- ② 3人集まればグループができ、活動がハジマル!
- ③ 活動を始めるのにオフィスはいらない!市民センターやサポセンのサービスをフル活用しよう!

サポセンがお手伝いできること↓
<http://www.sapo-sen.jp>



仙台市市民活動サポートセンターからのお知らせ

ハジマル、フクラムプロジェクト

食

からハジマル、オイシイおはなし

日時：2014年11月27日(木)午後6時半～8時半
ゲスト：NPO法人ふうどばんく東北AGAIN(あがいん)

事務局長 高橋 陽佑 さん

会場：仙台市市民活動サポートセンター

地下1階 市民活動シアター

参加費：500円(ワンドリンク付き)

定員：15名

お申込み / お問い合わせ
仙台市市民活動サポートセンター
TEL：022-212-3010 / FAX：022-268-4042
Mail：sendai@sapo-sen.jp

みんなの“もったいない”気持ちを活かす ナイスアイデアをふくらまそう！

NPO 法人ふうどばんく東北 AGAIN は、まだ食べられるにも関わらず行き場をなくし、廃棄せざるを得ない食品と、食に困っている人をつなぐ活動をしています。毎日の「食」をテーマに社会で起こるさまざまな矛盾を探りながら、ゲストの高橋さんが活動を始めたきっかけや、思いを伺います。

自分の好きなことや、視点を生かして「何かはじめたい」「地域のために何かしたい」と思っている方、食べ物、環境問題、貧困問題などに関心のある方。ぜひご参加ください。

つながる つなげる サポセン

▶仙台市市民活動サポートセンターとは

さまざまな分野の市民活動団体やNPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている人たちが、これから活動しようと考えている人たちのための拠点施設です。

このようなご相談おまかせください

- ・市民活動の立ち上げ、法人格の取得・団体運営、組織運営
- ・復興支援活動・シニア活動、セカンドライフ相談などまずは、お電話ください。

開館時間 平日：午前9時～午後10時
日祝：午前9時～午後6時

休館日 毎月第2・第4水曜日(祝日の場合は翌日木曜日)及び、年末年始(12/29～1/3)

HP blog Twitter "Follow Me!"

編集後記

今年は一気に季節が入れ替わりましたね。実はサポセンの1階2階は、冬はとても乾燥するんです。湿度計によるとすでに湿度40%以下になっていて、冬本番は暖房のせいもあって25%以下になることも！スタッフはマスクをしたり、濡れタオルを干したり、乾燥対策を施しています。みなさんもサポセンへご来館の際は乾燥対策を。

▶ぱれっと読者アンケートにご協力お願いします！



サポセンホームページからアクセスいただくか、携帯電話等で右記の2次元バーコードを読み取ってご利用ください。

発行：仙台市市民活動サポートセンター

〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
TEL 022-212-3010 FAX 022-268-4042
HP <http://www.sapo-sen.jp>
Blog <http://blog.canpan.info/fukkou/>
Twitter <https://twitter.com/sensapo>

発行日：2014年11月1日

編集：特定非営利活動法人 せんだい・みやぎ NPO センター

編集人：菊地竜生 太田貴 菅野祥子 葛西淳子 松村翔子